

竜の子街道
UMAMI ROAD
 Roots of Washoku



竜の子街道プロジェクト

西尾市、碧南市、半田市、常滑市の4市が連携して観光誘致を目指す「竜の子街道プロジェクト」を開始しました。

4市を囲むとその形が「タツノオトシゴ」に似ており、国の進める「昇龍道」に接していることから、龍の子の道として「竜の子街道」と命名しました。共通の「醸造」文化と「器」「和の心をもつ観光資源」を融合させ、日本文化を疑似体験できるストーリーを構築していきます。

今年度から5年間で、新たな観光資源の開発、モニターツアー、観光動向調査、観光PRイベント、

醸造・地域特産品を使った新商品の開発などを実施し、「醸造文化と日本文化を一度に体験できるエリア」として国内外に広くPRしていきます。

第3回抹茶スイーツ選手権の結果報告

第3回高校生パティシエによる抹茶スイーツ選手権が5月1日に開催され、128チームの中から名古屋調理師専門学校「Abeille (アベイル)」チームが優勝しました。最終実技審査に進んだチームと結果は下表のとおりです。

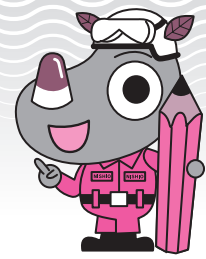
結果	学校名	チーム名
優勝	名古屋調理師専門学校 (名古屋市)	Abeille (アベイル)
準優勝	福知山淑徳高校 (京都府福知山市)	Starlight
入賞	相可高校 (三重県多気町)	mago-z'
入賞	岩津高校 (岡崎市)	極み
入賞	飛騨高山高校 (岐阜県高山市)	Angel

優勝チームの副賞として、台湾での抹茶スイーツPRを6月25日・26日に、審査員長の柴田シェフによる豪華スイーツ研修とスペシャルランチを7月9日に実施しました。

次回の開催日は29年4月29日(祝)・30日(日)で、今年度と同様に東海・北陸・近畿の2府11県(愛知・岐阜・三重・静岡・富山・福井・石川・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・滋賀)の高校・専門学校を対象に実施します。ぜひエントリーしてください。



優勝チームの作品「西尾味くみち」



防災 伝えよう！ のココロ

危機管理課防災担当 (☎65・2137)

「避難所運営」のキホン

災害発生後に始まる「避難生活」。精神的に不安定な状態の中で、長期にわたる共同生活をいかに快適に過ごせるか。「避難所運営」のキホンについて考えてみましょう。



どんな人が避難するの？

自宅が全壊するなど、自宅での生活が困難な方が避難します。自宅が全壊しなければ、自宅での生活が可能な場合もあります。また、健康な方だけでなく、障害者や高齢者、妊産婦、乳幼児、外国人など配慮が必要な方も避難します。

「避難所運営」するのは誰？

町内会や自主防災会など、地域の皆さんです。



スムーズな「避難所運営」のポイント

- 公平が原則です。しかし、配慮が必要な方には優先順位を決めて対応しましょう。
- プライバシーを確保しましょう。
- 配慮が必要な方や女性、アレルギーのある方の意見を積極的に取り入れましょう。
- 避難所の役割は、男女の別なく分担制にしましょう。

「非常時なんだから」ではなく、より多くの方がより快適に過ごせるよう、モノやお金を使わず、知恵を出し合いましょ。

目指すのは「みんなに優しい避難所」です。そのため、普段から、さまざまな立場の方が意見を言いやすい地域の環境を育てることが重要です。

 鈴木 凰晴くん (吉良町) 平成26年8月生まれ 癒やされるニコニコ笑顔♡ たくさん笑ってすくすく大きくなってね。	 颯田 玲那ちゃん (平坂町) 平成26年5月生まれ お散歩大好きな玲那♡ たくさん笑ってすくすく育ってね!!	 荒川 悠紀斗くん (一色町) 平成27年1月生まれ 外で遊ぶのが大好きな悠紀斗! これからもいっぱい遊ぼうね!	 榊原 妃苗ちゃん (羽塚町) 平成27年1月生まれ ひなちゃんは家族のムードメーカー☆一緒にいっぱい笑おうね!
 川瀬 直廣くん (丁田町) 平成26年8月生まれ ごはんと散歩が大好き! 楽しいことをこれからも見つけていこうね。	 田中 華ちゃん (今川町) 平成27年1月生まれ 元気でわんぱくな華♪ いっぱい笑って、いっぱい遊ぼうね。♡	 平山 翔大くん (高島町) 平成26年8月生まれ 「待って」が増えてごめんね。 小さなお兄ちゃんが家族の誇り♡	 太田 湊波斗くん (吉良町) 平成27年1月生まれ お兄ちゃんたちに負けないくらいわんぱくになってね。大好き♡